

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	いべりす
住 所	埼玉県春日部市粕壁東1-21-7-1階
電話番号	048-795-4028

事業所番号	1110601729
管理者名	下沖 雅
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：totostore 埼玉県越谷市大林541-18</p> <p>活動日程：令和5年3月21日 9：30～14：45</p> <p>実施した生産活動：商品の封入・セット組み・梱包等</p> <p>利用者数等：7名（職業指導員1名が管理指導を担当）</p>	<p><活動の様子></p> <p>①各資材の資材確認 ※商品ごとの賞味期限の記録</p> <p>②セット用袋へのラベル貼り ※貼り位置と貼り順の確認</p> <p>③商品のセット作業（丁合） ※セット個数と入れ向き等の確認</p> <p>④セロ留め ※留め位置等の確認</p> <p>⑤計量と検品 ※異物の混入や過不足の確認</p> <p>⑥梱包、及び最終計量 ※梱包の入れ方、入り数の計量確認</p>
<p><目的></p> <p>地域社会における障がい者雇用への幅広い理解を得ると共に、将来的に利用者が一般就労を目指すことができることを活動の目的としている。</p> <p>受け入れ企業にとっては、人手不足解消の方策の一つとしてだけでなく、障がい者雇用につながる経験や知識が得られ、また体験する利用者にとっては、本活動が一般就労への具体的なイメージと意欲を高め、実際の採用面接時には、自身の実績として評価につながるように努める</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】 体験先の企業の雰囲気に触れることで、一般就労への意欲やイメージを持つことができた。特に一般就労への不安が軽減されたのが大きな成果となった。</p> <p>【得られた成果】 実作業については、大きな問題がなく実施できたことは大きな自信となり、十分な成果となった。また受入企業において、障がいについての理解が深まり、雇用についての不安感が払拭された。</p> <p>【課題】慣れない環境での作業にとまどいが感じられ、対人面での関わり方を身につけていかせる必要性を感じた。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>・作業手順や注意事項について、よく理解をしてから作業を行っており、安心して見守ることができた。</p> <p>・作業中は、私語なく真摯に取り組んでおり、確認事項など適切に自分から発信できていた。</p> <p>・基本的な礼儀やあいさつができており、気持ちよく接することができた。</p> <p>・実際に障がいのある方に仕事を依頼してみて、これまでのイメージが払しょくされ、今後とも連携を強化していきたいと思えるようになった。</p>			
連携先企業名	totostore	担当者名	飛鳥 千尋